

活動報告

新潟県厚生連臨床工学技士会

新潟県厚生連臨床工学技士会は2006年12月現在、会員数36名、9施設で血液浄化療法を中心に循環・呼吸療法に関する生命維持装置の操作・保守業務を行っています。

当技士会は春期・秋期研修会の定期開催、日本透析医学会学術集会や新潟透析懇話会等への参加・学術発表および各地区での勉強会等を実施し、臨床工学技士としての知識・技術向上に努めております。各方面からの御指導を何卒宜しくお願い申し上げます。

2006年活動実績（個人発表を含む）

- 4月23日 第48回新潟県透析懇話会学術集会（上越文化会館）にて下記4演題発表
大島和佳子 他：アルコール性急性重症肝炎に対して長時間連続CHDF療法が著効した一症例
平田 充博 他：透析前後の循環血漿量変化率は適正ドライウエイトの指標として有用か
阿部麻衣子 他：当院における経皮的血管形成術と臨床工学技士の関わり
笹布 勇 他：東レ社製フィルトライザー BGによる痒み改善効果の検討
石田俊太郎 他：膜評価・透析液の清浄化セッションの座長
- 6月23～25日 第51回日本透析医学会学術集会・総会（横浜市 パシフィコ横浜）にて3演題発表
阿部 泰三 他：災害時における当院透析室の対応
島 健二 他：PMMA膜によるC型肝炎ウイルス除去の追跡調査
磯野 拓郎 他：ECUM施工時に濾液中のミオグロビンにより漏血センサーの誤検知が発生した一例
- 7月15日 新潟県厚生連臨床工学技士会春期研修会・総会（厚生連 長岡中央総合病院）
教育講演「AEDと除細動器」
日本光電工業株式会社 医療機器技術センター企画部救命救急課
牧野百代 先生
- 10月13日 第55回日本農村医学会学術総会（名古屋）にて1演題 発表
大島和佳子 他：アルコール性急性重症肝炎に対して長時間連続CHDF療法が著効した一症例
- 11月18日 新潟県厚生連臨床工学技士会秋期研修会（厚生連 上越総合病院）
教育講演「臨床工学技士が知っておくべき心肺蘇生法について」
—講義と実習 Primary ABCD Surveyを中心に—
講師 上越総合病院 循環器科 医師 三枝達也 先生
上越総合病院 ICLS インストラクターの皆様
- 11月30日 第16回 上越腎疾患・透析療法透析研究会
（上越市 ホテルセンチュリーイカヤ）にて1演題発表
石田俊太郎 他：週間透析スケジュールと血中濃度
- 学会誌投稿 「厚生連医誌：第16巻」